

日立ソリューションズと Telepathy 社が ウェアラブルデバイスを BtoB で活用するための事業化に向けて業務提携

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:佐久間 嘉一郎/以下、日立ソリューションズ)と Telepathy Inc.(本社:米国カリフォルニア州サニーベール、CEO:井口尊仁 以下、Telepathy 社)は、ウェアラブルデバイスを BtoB で活用するためのアプリケーション開発や開発支援プラットフォームの事業化に向けて業務提携することを合意しました。

日立ソリューションズは欧米のグループ会社と連携し、日本だけでなく、米国や欧州でのサービス提供およびアプリケーション開発も予定しています。

昨今、スマートフォンやタブレット端末のようにコンピュータを「持ち運ぶ」ことが一般化する中、世界のデジタル機器メーカーは、次世代のデバイスとして「身に付ける」ウェアラブルデバイスの開発や販売を促進しています。

Telepathy 社は 2013 年 3 月、頭部に装着する次世代ウェアラブルデバイス「Telepathy One(テレパシー・ワン)」の開発を発表し、現在世界中から注目を集めている企業です。このたび、日立ソリューションズが金融や公共、産業、流通など、幅広い分野で培った長年の業務システムのノウハウを活かし、両社が共同でウェアラブルデバイスの業務分野における利用を推進するため、事業化に向けて業務提携することに合意しました。

今回の業務提携に基づき、Telepathy 社は、日立ソリューションズに対して、技術仕様・開発の進捗など、「Telepathy One」の開発・製造に関する情報提供を行います。

両社は共同で、日米欧の BtoB 市場における「Telepathy One」を活用した業務アプリケーションの市場ニーズ調査を行います。また、日立ソリューションズは BtoB 市場における幅広い顧客基盤・実績に基づき、流通業や小売・サービス業、製造業向けの在庫管理やオペレータ業務、工場や倉庫内利用など、幅広い業種や業務への適用を検討していきます。そして、市場ニーズ調査の結果を基に、日立ソリューションズは、「Telepathy One」と企業の業務システムをつなぐプラットフォームやプラットフォーム上の業務アプリケーションを開発する予定です。

■ 「Telepathy One(テレパシー・ワン)」について

「Telepathy One」は、人と人とのソーシャルコミュニケーションを進化させることをテーマにしたウェアラブルデバイスです。マイクロカメラとマイクロプロジェクションユニット、ワイアレス通信モジュールなどの機能を搭載し、仮想ディスプレイをユーザーの目前に投影します。目前に小さな画面が表示されるので現実世界を視覚的に阻害することがないので、人間の自然な行動を妨げません。

2013 年の SXSW®インタラクティブ(SXSW®:テキサス州オースティンで毎年開催される世界最大規模の IT トレードショーおよび関連イベント)で初披露されて以来、次世代のコンピュータ機器として注目を浴び続けています。

<本件に関するお問い合わせ先>

■ 日立ソリューションズ

ホームページ: <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel: 0120-571-488

■ Telepathy Inc.

ホームページ: <http://tele-pathy.org> Tel: 03-4590-7909

<報道機関からのお問い合わせ先>

■ 日立ソリューションズ

担当部署: ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部 担当: 安藤

Tel: 03-5479-5013 E-mail: koho@hitachi-solutions.com

※ Telepathy One は、テレパシー株式会社の商標です。

※ SXSWは、サウスバイサウスウエスト インコーポレイテッドの登録商標です。

※ 記載されているその他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
